

## 増えるシカないのか?

深刻化するシカ被害とその対策案 手塚・寺田・長谷川・矢沢

# 話の流れ

- > 新聞記事について
- > シカのもたらす問題とその現状分析
- シシカ被害の原因
- > 政策提言

## 新聞記事について

## 増えるシカないのかシカ8年後に400万頭超「狩猟の担い手確保が不可欠」環境省が推計

"環境省は28日、農作物などに深刻な被害を及ぼしているニホンジカについて、捕 獲率が現状と変わらなければ平成35年度には402万頭に増加するとの推計を発表 した。狩猟人口の減少などが背景にあり、同省の担当者は「狩猟の担い手確保が不可 欠だ」としている。

環境省によると、24年度末の生息数は、北海道を除く全国で推定約249万頭。 推計を始めた平成元年の30万頭から増加が続いており、23年度の239万頭から 10万頭増えた。農林水産省によると、全国のシカによる24年度の農作物被害は約 82億円だった。

環境省は、35年度までにニホンジカの個体数を23年度比で半減させることを目 指しているが、目標達成には、現在の約2・2倍のペースで毎年捕獲する必要がある。

生息数は都府県の捕獲や目撃の数を基に推計。北海道は独自に調査しているため除外した。"

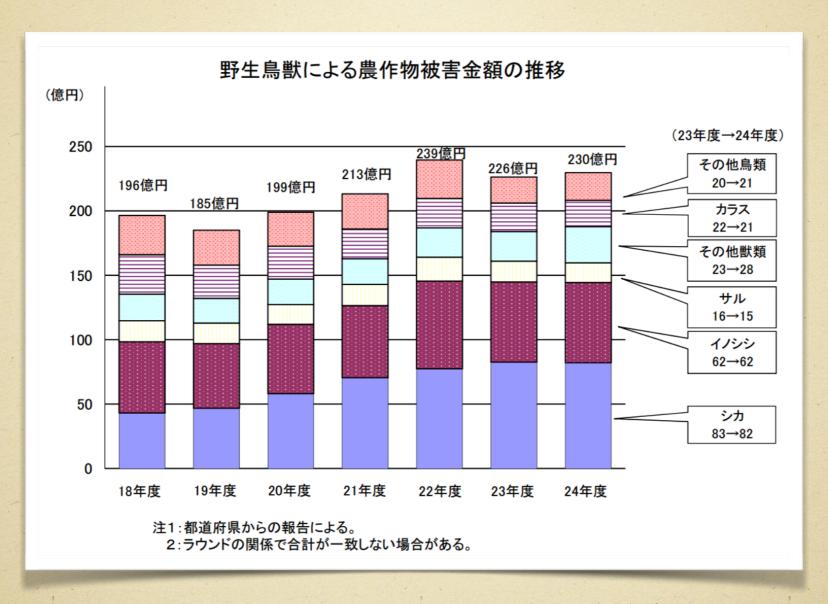
2015年4月28日 産経ニュース

# 要点

- 》農林水産省によると、全国のシカによる 24年度の農作物被 害は約82億円だった
- > その背景には狩猟人口の減少などが
- > ニホンジカの捕獲率が現状と変わらなければ 平成35年度には402万頭に増加する
- ⇒ 35年度までにニホンジカの個体数を23年度比で半減させることを目指しているが、目標達成には、現在の約2.2倍のペースで毎年捕獲する必要がある

#### シカがもたらす問題とその現状分析

#### シカがもたらす被害の農作物被害

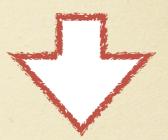


シカによる被害は増加傾向 24年度には約80億にも及ぶ被害が…

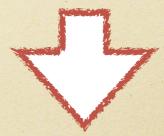
#### シカがもたらす被害の生物多様性の低下



シカが林床の植物、枯葉、樹皮など 何もかも食べつくしてしまう

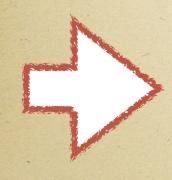


昆虫やノウサギなどの 小さな生物が生息困難に



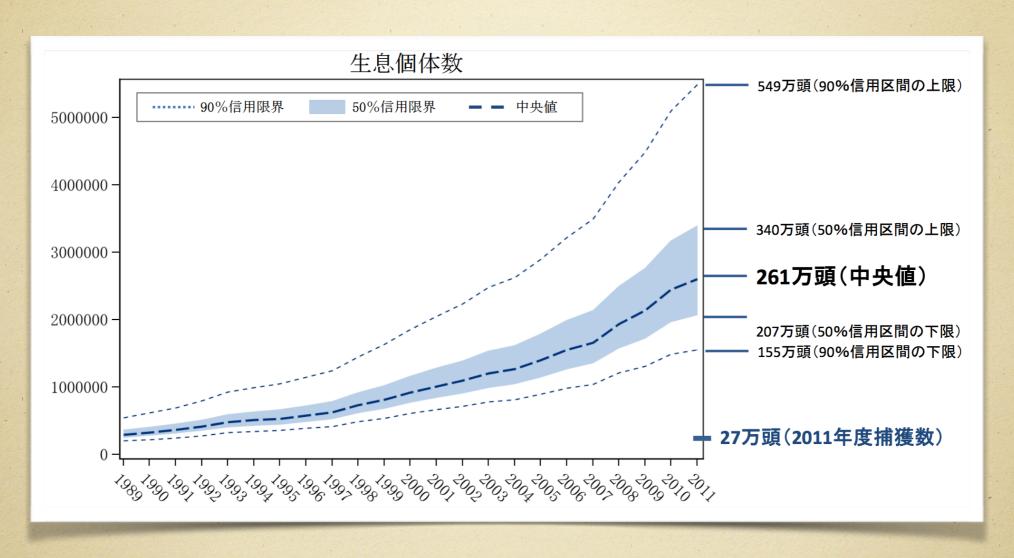
昆虫やノウサギを餌に していた生物も生息困難に

# シカがもたらす被害のと2の共通点 <シカの食>



シカの個体数が大幅に増加したため 笹だけでは生存できなくなった

#### シカの個体数、増加傾向にあり



1989年から2011年までのシカの捕獲数をもとにシカの個体数を推定したグラフ

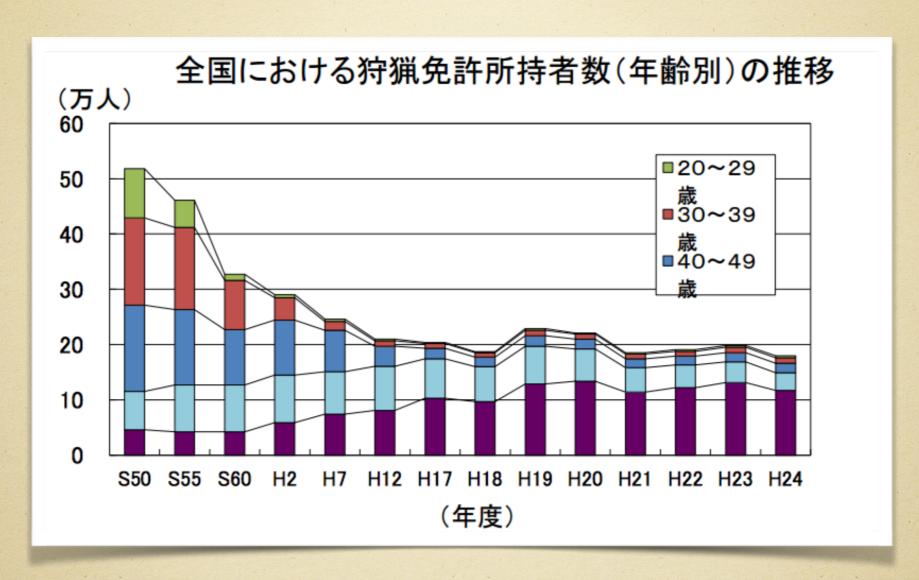
#### なぜシカが増加してしまったのか?

- > ニホンオオカミの絶滅による天敵不在
- > シカの繁殖能力の高さ
- > 温暖化による暖冬の影響で冬に餓死するシカの減少
- シハンターの減少・高齢化
- シシカ肉への需要の低さ



## シカ被害の原因

#### ハンターの減少・高齢化



37年でハンター数が60%減

## なぜハンターは減少する?

若者の狩猟への興味・関心が薄くなり、 ? 新人ハンターの獲得が困難



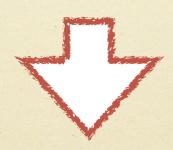
だから高齢化が進み、ハンター人口は減少する一方

- ①免許取得が困難&高い
- 2免許の更新が3年に一度でその都度お金もかかる
- 3初期費用が高い

それなのに報酬は乏しい

安定した収入はないし、費用が利潤を上回る

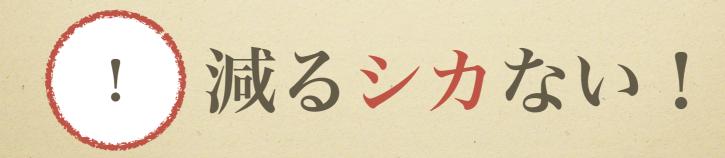
他にちゃんとした職業に就いている人の中で趣味としての狩猟でしか成り立たない



シカ被害の原因はここにある!

## 増えるシカない?

- \*免許取得を先輩ハンターが手助けしてくれる環境が整っていて、
- ●免許取得や初期費用にかかるコストが軽減できて、
- <sup>3</sup>なおかつ安定した収入を得ることのできる職業として確立できるのであれば、



# 政策提言

#### 政策にコミットする登場人物

- > 政府
- > 農家、林業家、自治体
- シペットフード会社とペットフードの消費者
- シハンター
  - (?) どう関わってくるのか

# 着眼点

①せっかく捕まえたシカをうまく利用して 利益を得て狩猟を職業として確立させたい

2シカ肉に対する需要を

生み出すことが出来たら良いのに...



ンペットフードにシカ肉を活用

#### 消費者メリット

最近では犬や猫などのペットを 家族として考える家庭が増えている 身体に良いものを食べて健康に育って欲しい

そこでシカ肉!

カロリー1/3、脂質1/5でなおかつ栄養素も高い



身体に良いことで有名なブランドペットフード 高価格で販売=利潤UP(会社のメリット)

需

#### 誰がシカを捕まえてくるの?

鳥獣保護法によって定められた狩猟許可期間

10月 11月 12月 1月 2月 3月

免許取得にむけて

実践練習

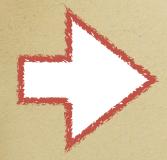
4月 5月 6月 7月 8月 9月

オフシーズンも給料をもらえる仕組み

#### コストはやたらとかかるくせに、 収入は雀の涙程度!仕事にならない!



ペットフード会社に ハンターを雇ってもらい、 狩猟を趣味ではなく 職業として確立



狩猟人口の増加によるシカ被害の減少

#### 政策にコミットする登場人物

- > 政府
- 》農家、林業家、自治体
- シペットフード会社とペットフードの消費者

# シカ肉ペットフードの導入による初期費用

抵抗

- ⇒ 企業内でのハンター部門設立
- ⇒ シカ肉を用いたペットフードの開発
- > プロダクトデザインやプロモーション



ハンターの雇用を生み出す企業に、 政府から援助金の支給 企業

利期費用を援助に進

ハンター

消費者

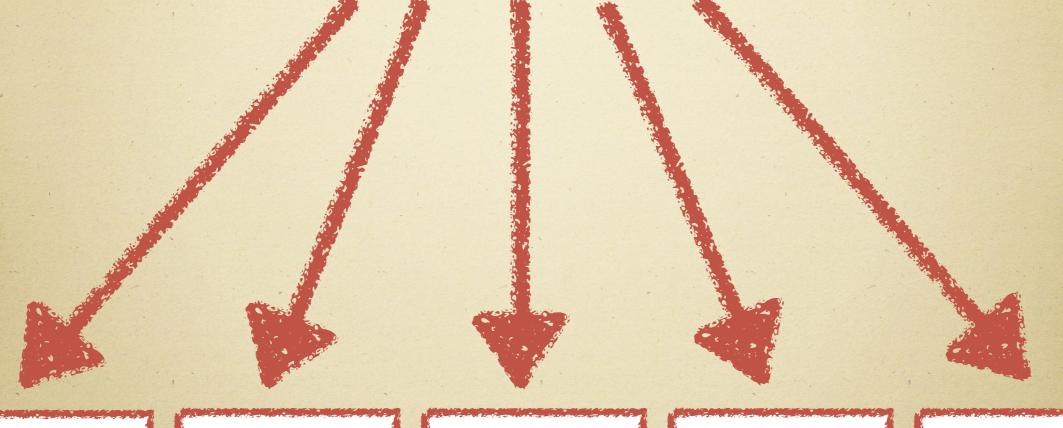
## なぜペットフードなのか?

- ⇒ 日本人の多くが臭みなどを理由に、シカ肉を 口にすることに抵抗
- ⇒ 捕獲時期が限られるため人間だったら、出荷時期が 限られて収入が安定しずらい
  - →ペットフードならば加工してから保存が可能
  - →冷凍保存による味の欠損がそこまで重要ではない
  - →もともとは肉食動物:血の臭みはそこまで気にならない

## 試算

ある企業がハンター30人と契約したと仮定する

企業



ハンター ハンター・・・

ハンター ハンター

ハンター1人当たり年間300頭の鹿を捕獲したとすると

300 (捕獲数)×30 (ハンターの数) = 9000 年間9000頭の捕獲が可能

鹿肉は1頭の鹿からから20kg程とれるまた他の原材料も含め
 9000×20×2=360000
 360000kgのペットフードが生産できる

ペットフードの価格が1000円/kgより 36000×1000=36000000円 よってこの企業は3億6000万円の売り上げが見込める。

### 参考文献

- 野生鳥獣による農作物被害の推移(鳥獣種類別) http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/h\_zyokyo2/h24/pdf/260214\_b.pdf 5月10日閲覧
- > 狩猟制度の概要(環境省) https://www.env.go.jp/nature/choju/hunt/hunt2.html 5月8日閲覧
- > 年齡別狩猟免許所持者数(環境省) https://www.env.go.jp/nature/choju/docs/docs4/menkyo.pdf 5月8日閲覧
- 急増する野生動物被害~拡大の実態~(クローズアップ現代) http://www.nhk.or.jp/gendai/kiroku/detail02\_3497\_all.html 5月6日閲覧
- ⇒ シカ対策の物理的防除について http://choujuhigai-blog.com/ archives/1788 5月10日閲覧